



かわぐち消化器内科

(第7回) 過敏性腸症候群とは？

大腸に器質的な異常がないにもかかわらず、おなかの痛みや不快感を伴う下痢や便秘を繰り返す病気の総称です。IBS(Irritable Bowel Syndrome)とも呼ばれています。

腸の運動は、自律神経によって調整されています(脳腸相関)。自律神経は精神的ストレスに影響を受けやすいため、ストレスが多い方やストレスに弱い方は、腸が過敏な状態になり、腸の運動に異常が生じて、下痢や便秘を引き起こします。便秘型、下痢型、便秘・下痢交替型に分類されます。現代病の一つと言えます。仕事(勉強)、休養、睡眠、運動、食生活のバランスが重要ですが、ストレスのコントロールは難しく、患者数は増加しています。大腸カメラなどによる器質的疾患(大腸癌や炎症性腸疾患など)の除外が重要です。薬物療法が奏功する場合も多いです。思い当たる方は専門医に相談しましょう。



院長 川口 義明



TEL 045-830-5311

横浜市港南区港南台 5-23-30
港南台医療モール 3F

午前 9:00-12:00

午後 16:00-18:00

木曜・日曜(土曜午後) 休診

※駐車場完備

<http://kawaguchiclinic.net/>